

## 日本医師会 第36回「指導医のための教育ワークショップ」

### 趣旨

わが国の医学教育は、新しい医学・医療の進歩と社会のニーズに対応するため、カリキュラムの改善、共用試験（CBT・OSCE）の標準化などの取り組みが重ねられてきた。令和3年の医師法改正により共用試験が医師法に位置づけられ（令和5年4月1日施行）、診療参加型臨床実習の実質化が期待される。

かかる状況の下、医学部・医科大学では、地域の医療機関における卒前臨床実習がカリキュラムに組み入れられ、さらに医師臨床研修制度においても地域医療研修が必修とされている。

このため、地域医療を担う医師による、医学生や研修医に対する指導が求められていることから、指導医としての教育能力を身につけることを目的として、日医会員のためにワークショップを開催する。

本ワークショップでは、教育目標の設定、教育方法の立案および評価法の策定が重要であることを強調する。

なお、平成21年4月より、本ワークショップをはじめとする医師の臨床研修に係る指導医講習会を受講したことが医師臨床研修制度における指導医の必須要件となっている。

**主 催** 日本医師会

**テーマ** 研修医へのカリキュラム立案

**日 時** 2024年3月9日（土）9時00分～3月10日（日）16時25分

**会 場** 日本医師会館 5F会議室

**方 法** 2日間のワークショップ形式（講習時間16時間00分）  
※宿泊の手配は受講者自身による。

**参加者** 32名  
都道府県医師会推薦参加者（7年以上の臨床経験を有する者）  
※日本医師会会員を優先する。

**申込方法** 都道府県医師会を通じて申し込む。

**参加費用** 日本医師会会員 4万円  
都道府県医師会会員または都市区医師会のみ会員 6万円  
非会員 8万円

### 【留意事項】

事前振込みとし、開催前3日以降（3月6日以降）のキャンセルについては返金しない。

**修了証** 日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」を修了した者に、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成16年3月18日付け医政発第0318008号）に基づく、日本医師会長、厚生労働省医政局長連名の修了証書を発行する。

**日本医師会生涯教育制度** 14.0単位・9カリキュラムコード

カリキュラムコード

「1：医師のプロフェッショナルリズム」、「4：医師－患者関係とコミュニケーション」、「5：心理社会的アプローチ」、「6：医療制度と法律」、「7：医療の質と安全」、「10：チーム医療」、「12：地域医療」、「15：臨床問題解決のプロセス」、「0：最新のトピックス・その他」

### ワークショップスタッフ

#### ディレクター

角田 徹	日本医師会副会長
釜菴 敏	日本医師会常任理事

#### チーフタスクフォース

福井 次矢	東京医科大学茨城医療センター病院長
-------	-------------------

#### タスクフォース

内田 博	東京都健康長寿医療センター麻酔科
倉本 秋	一般社団法人高知医療再生機構理事長
小林 大輝	東京医科大学茨城医療センター総合診療科教授
高村 昭輝	富山大学医学部教授
羽金 和彦	宇都宮保健所所長

### 事務局

日本医師会生涯教育課

〒113-8621 東京都文京区本駒込 2-28-16

e-mail : syogai@po.med.or.jp

TEL 03-3942-6139 (直通)

第36回 日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」プログラム  
 テーマ「研修医へのカリキュラム立案」(案)

第1日 2024年3月9日(土)

時刻	形式	所要時間	内容
			受付
9:00		10分	プレテスト
9:10			開会 ディレクター・タスクフォース挨拶
9:20	P	30分	参加者他己紹介(2分+2分、1人30秒)
9:50	PL	10分	ワークショップとは
10:00		(1時間10分)	GW1:あなたが今思う「理想の医師はどんな医師？」
(10:00)	PL	10分	KJ法
(10:10)	G	40分	I 10分, G 30分
(10:50)	P	20分	発表・討論(各グループ5分:発表4分、討論1分)
11:10	PL	30分	最近の卒前教育の現状
11:40		休	憩(5分)
11:45	PL	30分	医師臨床研修制度の理念と概要・到達目標・修了基準
12:15	PL	30分	カリキュラムとは
12:45		昼	食(40分)
13:25		(2時間10分)	GW2:教育目標
(13:25)	PL	20分	教育目標とは
(13:45)	G	10分	ユニットテーマの選択
(13:55)	G	70分	教育目標作成
(15:05)	P	30分	発表・討論(各グループ7分30秒 :発表5分、討論2分30秒)
15:35		休	憩(5分)
15:40		(2時間20分)	GW3:教育(学習)方略
(15:40)	PL	20分	教育(学習)方略とは
(16:00)	G	80分	教育(学習)方略作成
(17:20)	P	40分	発表・討論(各グループ10分:発表7分、討論3分)
18:00		休	憩(5分)
18:05	PL	30分	コーチング(動画)
18:35		(1時間10分)	ロールプレイ
			テーマ:研修医の指導方法
(18:35)	PL	5分	トリガー動画
(18:40)	G	40分	シナリオ作成
(19:20)	P	25分	発表・討論(各グループ5分、全体討論5分)
19:45	P	10分	第1日目の評価記入・提出
19:55			写真撮影・第1日終了

第2日 2024年3月10日(日)

時刻	形式	所要時間	内容
9:00	PL	5分	振り返り
9:05	(2時間40分)		GW4:教育評価
(9:05)	PL	5分	プレ教育評価演習
(9:10)	PL	20分	教育評価とは
(9:30)	G	85分	教育評価作成
(10:55)	P	36分	発表・討論(各グループ9分:発表7分、討論2分)
(11:31)	P	9分	教育評価まとめ
(11:40)	PL	5分	ポスト教育評価演習
11:45		昼食	(40分)
12:25	P	5分	教育評価演習結果発表
12:30	(1時間50分)		SEA Session
			テーマ:研修医の指導方法
(12:30)	PL	15分	SEA体験説明
(12:45)	G	20分	SEA体験
(13:05)	PL	5分	「SEA体験」作業指示
(13:10)	G	25分	SEA体験(プロダクト作成)
(13:35)	PL	15分	SEA体験全体発表(各グループ2分、全体討論7分)
(13:50)	PL	20分	SEA体験解説
14:10		休憩	(5分)
14:15	(1時間15分)		GW5:指導医に求められる資質・能力
(14:15)	PL	10分	KJ法
(14:25)	G	40分	指導医に求められる資質・能力作成 (2次元展開法)
(15:05)	P	25分	発表・討論(各グループ5分、全体討論5分)
15:30	P	5分	ポストテスト
15:35	P	30分	第2日目の評価記入・提出 参加者コメント(1人30秒) プレテスト・ポストテスト結果発表
16:05			修了証授与 閉会挨拶 閉会
16:25			終了

I (Individual work): 個人作業

G (Group work): グループ作業

PL (Plenary lecture): 全体講義

P (Plenary session): 全体討論